

腰切不動尊 1月例祭のお知らせ

腰切不動尊は、寛永10（1633）年に、御殿川の水車場の川底から見つかった「石仏」を祀ったと言い伝えられています。石仏は、へそから上の上半身しか彫られていなかったために「腰切」の名で呼ばれるようになりました。

「安産や下の病」にご利益があるとして、近郷近在の人々から信仰され、年間3回のお祭り（大祭が5月28日、例祭が9月28日・1月28日）が行われてきました。しかし、信者の高齢化と信仰心の風化などによって、お祭りも行われなくなってしまいました。

そこで、平成11（1999）年から、地域住民やグラウンドワーク三島、日本大学国際関係学部国際協力部などが協力し、腰切不動尊の祠や腰切井戸の再生整備と、5月28日の「大祭」と9月28日・1月28日の「例祭」を復活させ、「水の都・三島」の「歴史・文化的な宝物」として27年間にわたり大切に守ってきました。

今回、新年を迎えて、1月28日の「例祭」を下記のとおり開催いたします。「例祭」ですのでシャギリなどの催事はありませんが、皆様と共に、祠・御堂の清掃と、読経・礼拝を行います。

地域の伝統を守り・伝えていく「例祭」に、ぜひ気軽にご参加ください。

記

1. 日 時 2026年1月28日（水）10：00～11：00（自由参加）
2. 場 所 腰切不動尊（三島市南本町19番地）
3. 次 第 10:00～10:30 御堂の清掃
10:30～10:45 読経・礼拝
4. 主 催 NPO法人グラウンドワーク三島
5. 協力団体 南本町・新御殿町内会ほか



腰切不動尊・お祭りの様子



【お問い合わせ】NPO法人グラウンドワーク三島 事務局(担当:美和)

住所:〒411-0857 静岡県三島市芝本町6-2

電話: 055-983-0136 (平日9~18時)

FAX: 055-973-0022

Eメール: info@gwmishima.jp

URL: http://www.gwmishima.jp/